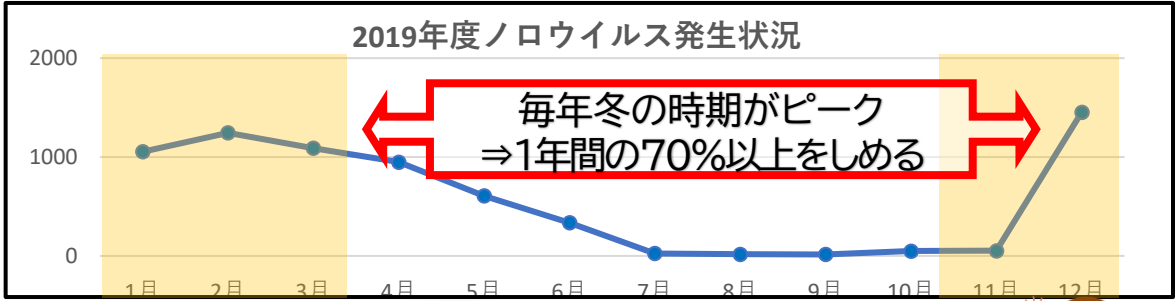


新型コロナウイルス対策とノロウイルス対策

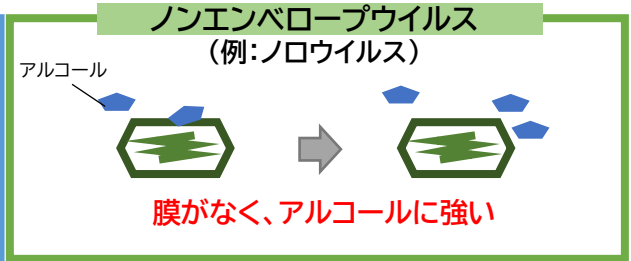
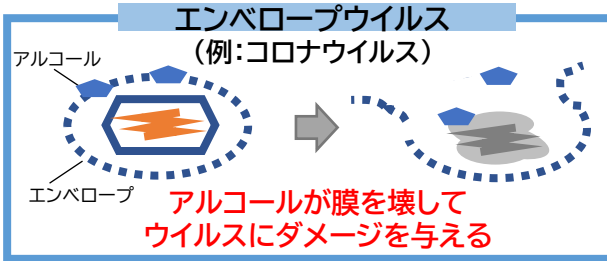
新型コロナウイルスの猛威が収まりませんが、これから迎える冬の時期はノロウイルス食中毒の季節です。予防対策を**両方行うためには**どうしたらいいのでしょうか？



10月中から対策案の確認や備品の補給を行いましょ!!



◆新型コロナウイルスとノロウイルスの特徴の違い



	新型コロナウイルス	ノロウイルス
アルコール	○	×
次亜塩素酸ナトリウム	○ 500ppm以上	○ 予防200ppm以上 嘔吐物処理 1000ppm以上

濃度は、厚生労働省・経済産業省の推奨濃度です。(2020年9月に北里大学から新型コロナに対し「次亜塩素酸ナトリウム溶液」は1500ppm-1分、1000ppm-10分で効果あるという知見が報告されました。500ppmの場合、**たっぷりな液量と時間をかけて**消毒しましょう。弊社の消毒作業は**1000ppmで実施**しています。)

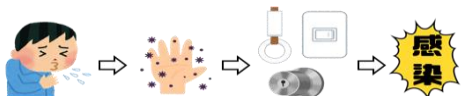
◆新型コロナウイルスとノロウイルスの感染経路の違い

新型コロナウイルス

- 飛沫感染 約80%と予測**
 感染者の飛沫（くしゃみ・咳など）と一緒にウイルスが放出され、他者がそのウイルスを口や鼻から吸い込んで感染します。



- 接触感染 約20%と予測**
 感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスが付着します。未感染者がそこに接触するとウイルスが手に付着し、感染者に直接接触しなくても感染します。



ノロウイルス

- 経口感染**
 病原体を含む糞便や吐物などが、**水や食器、器物**などを汚染し、口を通して、感染をおこします。

ふん便や吐びつから
 人の手などを介して
 二次感染



感染した食品取扱者
 をが作った食品を食
 べた場合



汚染されていた二枚貝を、
 生あるいは加熱不十分で
 食べた場合



ヒトからヒトへ
 飛沫感染



新型コロナウイルスとノロウイルスの対策

◆共通の対策

①接触感染を防ぐために「設備・備品の消毒」

「新型コロナウイルス」と「ノロウイルス」ともに施設・備品の消毒が有効です。



弊社でも消毒液の取り扱いを行っておりますのでご相談下さい。



②個人衛生

手洗い・手指の消毒を徹底する

手洗いの前に ・爪は短く切っておきましょう ・時計や指輪は外しておきましょう



石けんで洗い終わったら、**充分に水で流し**、清潔なタオルやペーパーで良く拭き取って乾かします。その後、消毒液を手指からませます



◆新型コロナウイルス特有の対策

①3密を避ける

- ①換気の悪い **密閉空間**
- ②多数が集まる **密集場所**
- ③近所で会話や発声をする **密接場面**



②ソーシャルディスタンス

他の人と **十分な距離を取る!**



③個人衛生 咳エチケット、マスクの着用、**目からの感染も注意**

②咳エチケット 3つの咳エチケット



正しいマスクの着用



<参考資料> 消費者庁・経済産業省・厚生労働省 消毒パンフ、厚生労働省 HP Q&A

お問い合わせ先 ⇒

ご質問等ございましたら
お気軽にお問い合わせ下さい

株式会社エンバイロサービス
〒060-0005 札幌市中央区北5条西12丁目2
ベルックス北5ビルA館2階
TEL : 011-242-8288